

予算額 3,578,650円

1. 関係者との連絡調整・指導助言の体制、運営団体・実施主体の整備

（1）部活動検討委員会の開設と開催（年間5回）

学校管理職やスポーツ協会、スポーツ推進委員、学識経験者、競技別団体、スポーツ少年団、総合型クラブ等の代表者が一堂に会し、より具体的な組織体制の整備と地域クラブ育成、指導者派遣について協議を行う。

（2）競技別検討部会の開催（全種目・団体 年間3回程度）

（3）各種広報活動

2. 地域指導者のさらなる発掘と育成

（1）教職員に頼らない指導体制づくり ＊休日の指導体制の拡充と構築
⇒地域指導者（スポーツ分野、文化芸術分野ともに）の認定・派遣

（2）JSPO 公認スポーツ指導者資格（スタートコーチ）の取得促進と助成

（3）**教職員の「兼職兼業」申請と承認**

3. 関係団体・分野との連携強化

- (1) 白石町スポーツ協会（スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等）の組織体制の整備と拡充
- (2) ジュニアユーススポーツ推進研修会の開催（年間1回）
- (3) 教育行政関係者や学校関係者、地域住民、生徒保護者等に対する「部活動地域展開・地域連携」に関する情報や事業内容の周知

4. 参加費用負担の支援等

- (1) 財源確保⇒保護者・生徒の受益者負担意識の醸成と一定の財源負担
- (2) 困窮家庭の支援の在り方について協議
- (3) 総合戦略課との「企業版ふるさと納税制度」を活用した支援事業に関する協議

5. 活動場所の確保

- (1) 学校体育施設、社会体育館、町公共スポーツ施設の有効活用
- (2) 中学校体育館や運動場等の有効活用や予約手順、施設管理に関する規則や規定の制定